

科目名 地域企業マーケティング特論 (2単位)

担当者氏名 野村 比加留

◆学習・教育目標

本講義ではマーケティングの基礎を学んだ後に、地域及び地域企業が抱える諸問題（地場産業の経営、地域ブランド、流通、情報発信、観光、地域活性化、プロモーション、グローバル化、グローカリゼーションなど）について学び、これらを解決するために、地域企業にとって実施可能なマーケティングやマネジメントについて論理的に討論・検討する。よって、学習・教育目標は、①マーケティングの基礎について理解する、②地域及び地域企業が直面している諸問題について学習し理解を深めること、③これらの諸問題を解決するためにマーケティングがどのような役割を果たすのかを理解することである。◆到達目標としては戦略や政策が提言できるようにすること。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

マーケティング 地域活性化 地域企業・地場産業 情報発信
 地域ブランド

◆授業の進行等について（単位制度に基づく授業の進行予定・内容）

回数	テ ー マ	内 容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1回	ガイダンス (担当野村比加留)	授業の概要・進め方・評価の仕方などについて説明する。また、マーケティングとは何かについて簡単に解説する	
2-9回	マーケティングの基礎 (担当野村比加留)	製品戦略、価格戦略、チャネル戦略、プロモーション戦略などを中心にして市場との関係性などのマーケティングの基礎について学習する。	教科書の該当部分を事前に読んでくること。また、担当者を決めて報告をしてもらいますので、担当者はレジメなどの準備を怠らないようにすること。
10-11回	地域企業が直面する諸課題（総論） (担当野村比加留)	地域企業が直面する諸課題について総論的に学習する。	配付資料を事前によく読んで討論できるようにしておくこと
12-14回	地域企業が直面する諸課題(ケーススタディ) (担当野村比加留)	個別のケースを取り上げ、地域企業が直面する諸課題について討論する。	ケースメソッドを使うため事前に資料をよく読んでくること。また、討論ができるように準備をしてこること。
15回	総括	総括・まとめ	

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

第1回目に指示する。また、適宜指示する。

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

第1回目に指示する。また、適宜指示する。

◆評価の方法（レポート・小テスト・定期試験・課題等のウェイト）

レポート20%、授業への参加状況30%、最終課題50%で評価する。

◆その他受講上の注意事項
